

「もうひとつのクライマックス」タイアップ提案募集要領

第1 趣旨

新型コロナウイルスの影響によって、部活動の集大成の場を失った生徒たち、その躍動する姿に勇気と感動をもらってきた家族やサポーターたちの数多くいることを踏まえ、感染拡大の防止対策を徹底しつつ、国と道民、企業等がワンチームとなり、卒業生アスリートたちの輝ける「もうひとつの晴れ舞台」を創出します。この趣旨に賛同いただき、オール北海道による応援機運を創出する取組について、企業・団体等からのタイアップ提案募集に関する実施要領を定めるものです。

第2 提案募集

1 応募対象

本事業では、提案の主体性、実効性、事業の継続性等の観点から、対象を企業、団体とし、個人からの提案は受理しないほか、次の各号のいずれかの事項に該当するものの提案は対象となりません。

- ① 法令等に違反する行為を行うもの又はそのおそれのあるもの
- ② 公序良俗に反する行為を行うもの又はそのおそれのあるもの
- ③ 政治活動を助長するおそれのあるもの
- ④ 宗教活動を助長するおそれのあるもの
- ⑤ その他パートナーシップ事業の対象とすることが適当でないと認められるもの

2 募集するタイアップ提案の種別等

(1) 道教委、道、市町村、競技団体等が主催する事業に協力（人的・物的支援、バリューアップ）する取組。

(2) 企業等自らが気運の盛上げに資する事業の実施主体となる事業。

(3) 例

(1)(2)の例については次のとおりですが、事務局に事前に相談願います。

- ・ 応援商品・サービス、応援ツアーの提供
- ・ 自社の広報媒体、店舗・事業所、PR行事等におけるロゴ、激励メッセージの発信
- ・ 競技会場、イベント会場での協賛催事の開催
- ・ 応援動画、番組等映像コンテンツの制作、中継・発信
- ・ トップアスリート等激励訪問
- ・ メモリアルブック・メモリアルグッズの制作、配布
- ・ その他卒業するアスリートたちの部活動の軌跡を共有する取組

3 募集方法

(1) 提案受付

別添の「もうひとつのクライマックス」タイアップ提案シートによりメールで受付します。

(2) 提出先

〒060-8544 札幌市中央区北3条西7丁目

「もうひとつのクライマックス」事業推進チーム

（北海道教育庁学校教育局健康・体育課）

TEL：011-206-0642（直通）

011-231-4111（内線35-182、35-185）

E-mail：kyoiku.sports1@pref.hokkaido.lg.jp

(3) 募集期間

提案受付期間は、令和2年8月6日から令和3年3月31日までとします。

第3 提案の事業化

提案内容が道教委等が連携する取組の実施主体と調整の上、事業化が可能と判断されるものについては、事業化に向けての効果的な展開が図られるよう、具体的な協議を行います。

事業は原則、公的な金銭負担を伴わないものとし、寄付等の活用が気運の醸成に寄与する場合については公平性・透明性の観点から判断を行うこととなります。

第4 公表・広報等

事業化した取組については、ホームページ等で公表し、貢献の内容について広く周知を図ります。

附 則

この要領は、令和2年8月6日から施行する。